

取扱説明書

型番 SGPMCWDR

Version3.0. i



保証期間：購入日より12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

● 注意事項

操作を行う場合は、車体を停止後に行ってください。
車体に取り付けをする前に本体とカメラの動作確認をしてください。

- ・記載されている物以外は付属いたしません。
- ・microSD カードを付属致しません。
- ※ドライブレコーダーの記録用 SD カードはとても過酷な条件で動いています。よって1～2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。
- ・カードエラーが表示された場合は、microSD カードに問題が起きております。別のmicroSD カードをご用意いただき、交換をしてご利用ください。(microSD カードは消耗品となります)
- ・使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い致します。
- ・ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。状況によっては記録されない場合があります。
- ・起動音を消すことはできません。
- ・分解や改造をしないでください。
- ・本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。
- ・本製品に熱や異音、異臭などの異常が認められた場合は直ちにご使用を止め、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ・本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。

●故障かな?と思ったら●

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合
support@thanko.jp に空メールをお送りください。
自動返信でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合
送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上送信してください。
QR コードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応できない為、必ず空メールをお送りいただき、自動返信メール内容を確認の上ご送付ください。

〒275-0024 チバケン ナランノシ アカネハマ 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛
TEL 03-3526-4328
(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝を除く)
お問合せメールアドレス :support@thanko.jp

●付属品



- 1: モニター
- 2: リモコン延長ケーブル (黄)
- 3: カメラ延長ケーブル (緑)
- 4: カメラ延長ケーブル (青)
- 5: 電源ケーブル
- 6: USB 電源ケーブル
- 7: 前後カメラ
- 8: リモコン
- 9: 面ファスナー
- 10: 結束バンド
- 11: モニタークランプ
- 12: カメラステッカー
- 13: カメラクランプ
- 14: なべネジ×2、ネジ×4

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

仕様

サイズ (mm)	[モニター] 本体:高さ58×幅180×奥行20mm、ケーブル長:約130mm [延長ケーブル長]約2430mm [USB電源ケーブル]約155mm [電源ケーブル]約2975mm [カメラ]本体:直径25×奥行44mm、ケーブル長:約73mm [リモコン]本体:直径40mm、ケーブル長:223mm
重量	約139g(モニター)
レンズ	F値:1.8 / 画角:150度(フロント・リヤ)
液晶サイズ	3.0IPS
電源	12V/24V対応、ACC給電またはUSB給電
電力周波数	50Hz/60Hz ※東日本で使用する場合は50Hz、西日本で使用する場合は60Hzに合わせてご使用下さい。
記録メディア	microSDカード(～最大64GB)
記録ファイル	形式:mp4 / 解像度:1080P / フレームレート:30fps
コーデック	H264
Gショックセンサー	内蔵
マイク・スピーカー	内蔵
ループ録画	あり
動作温度	-10～60度
保存温度	-20～70度
防水	IP67(モニター、ケーブル、カメラ)
録画可能時間	128GBで約36時間

付属品	モニター、リモコン延長ケーブル(黄)、カメラ延長ケーブル(緑)、カメラ延長ケーブル(青)、電源ケーブル、USB電源ケーブル、前後カメラ、リモコン、面ファスナー、結束バンド、モニタークランプ、カメラステー、カメラクランプ、なべネジ×2、ネジ×4、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より12ヶ月

各部名称 / モニター

決定 / 録画停止 / 録画開始ボタン
設定 / 戻るボタン
microSDポート
上ボタン
下ボタン / 撮影ボタン



各部名称 / リモコン

撮影ボタン
ミュート
ロック /
ロック解除ボタン



microSDカードのセット

【microSDを挿入する】

モニターのmicroSDポートのシリコンを外し、microSDカード(別売)を挿入してご利用ください。奥まで挿入すると、「カチッ」という手応えがあります。

- ※microSDは端子が上(表)になるよう挿入してください。
- ※microSDカードは付属していないため、別途ご購入ください。
- ※カードの脱着は必ず電源OFFにして行ってください。
- ※ドライブレコーダーの記録用SDカードはとも過酷な条件で動いていません。よって1～2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。
- ※容量の少ない(16GBなど)microSDカードを使用しないでください。少ないmicroSDカードを使用した場合、短時間しか録画できません。またロックされたファイルが増えることで、ループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合があります。

各ケーブルの接続方法

赤・青・黄・緑の各ケーブルの接続方法について説明致します。各ケーブルの接続には決まった向きがございます。無理な接続は破損の原因となります。下記説明文をよくお読みになって接続してください。

ケーブルのオス端子には、一箇所凸部分がございます。メス端子側の凸穴に合わせて、接続してください。

← オス端子の凸部



続→



各ケーブルの接続方法(つづき)

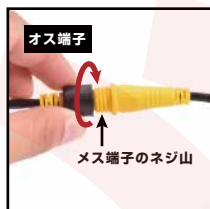
【ケーブルを挿入する】

オス端子の黒バックینگがメス端子側に届くまで、端子を奥まで接続してください。



各ケーブルのオス端子のケーブルには、接続カバーが付属しています。メス端子のネジ山に回して、止まるところまでしっかり取り付けてください。

浸水を防ぐために必ず取り付けてください。



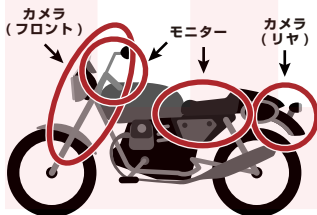
●取付け方法

●取り付け手順

1. 各部品の取り付け位置を決める

取り付けレイアウトを参考に各部品の取り付け位置を決めてください。

※必要に応じてシート等の車両部品を取り外してください。



※カメラはタイヤが巻き上げた砂や石が当たりにくい場所に取り付けてください。レンズの傷や破損の原因となります。

2. 車両側の部品取り付け場所を清掃する

両面テープで貼り付ける部分の油分や汚れを取り除くため、無水アルコール等でよく拭き取ります。

※汚れや油分が残っていると両面テープが剥がれ、部品の脱落や事故の原因となります。

※モニターやカメラを車に設置する際は、事前に必ずドラレコ本体とカメラが正しく動作するか、予め確認を行ってから配線の設置をしてください。

3. モニターを車両に取り付ける

シート下などに収納する場合は取り付け部品などはごさいませぬ、そのままお好みの場所へ収納してください。ハンドル周りなどに取り付ける場合は、付属の[モニタークランプ]を使用して取り付けます。

①モニタークランプ下のダイヤルBを回して外し、ボルトを引き抜きます。

②モニタークランプを開き、間に挟まっている緩み防止ゴムを取り付けたい場所(ハンドルなど)に巻きつけます。

③取り付けした緩み防止ゴムの上からモニタークランプを巻きつけます。②で外したボルトとダイヤルBを仮付けし、モニタークランプの角度を調整したらダイヤルBを動かなくなるまで締めて固定します。



※緩み防止ゴムを取り付けますとハンドルの径によってはダイヤルBを締められない場合がございます。その際は緩み防止ゴムを外して、少しきつめにダイヤルBを締めてください。

続く→

●取付け方法(つづき)

④最後に、モニタークランプ上のネジをモニター裏のネジ穴に回して取り付けます。

⑤モニタークランプダイヤルAを回すとジョイントが緩みます。お好みの角度に調整してダイヤルAを締めてください。



④カメラのレンズが撮影する方向に向くように上下の調整をしてください。

⑤調整が終わりましたらカメラステーのなべネジを締めて、カメラが手で動かなくなるまで固定します。

⑥カメラステーに貼り付けられている両面テープで車両に固定します。

※緑がフロントカメラ、青がリアカメラとなります。



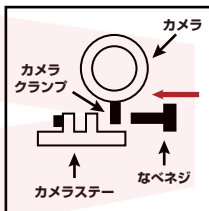
4. カメラ(フロント/リヤ)を車両に取り付ける

カメラの固定には[カメラステー]、[カメラクランプ]、[なべネジ×2、ネジ×4]を使用します。[カメラステー]には両面テープが付属しており、そのまま車体に貼り付けてカメラを固定することが可能です。その場合は[ネジ×4]は使用致しません。

①カメラの溝にカメラクランプを通します。

②カメラクランプとカメラステーをドライバー(別売)を使用して、付属のなべネジでカメラが動かせる程度に留めます。

③カメラのTOPマーク(●)が上になるようにカメラを回転させて調整します。



続く→

5. リモコンを車両に取り付ける

リモコンの固定には[面ファスナー]を使用します。

①面ファスナーに貼り付けられている両面テープで車両に固定します。

※ハンドル周りに取り付ける場合は、運転操作の支障がなく、できるだけ走行中にボタン操作しやすい場所に取り付けてください。

②リモコン裏にはあらかじめ面ファスナーが貼り付けられています。①で貼り付けた面ファスナーに貼り付けてください。

●取付け方法 (つづき)

6. 各ケーブルの引き直し

カメラ、リモコンの各ケーブルをモニターまで引き直します。必要に応じて各 [延長ケーブル] をご利用ください。

※ケーブル類は下記事項に注意して引き直し、ビニールテープや結束バンドなどで脱落しないよう固定してください。不確実な引き直しは、脱落・故障・火災や事故の原因となります。

- ・エンジン周辺など、高音になる場所に設置しない。
- ・車両部品のバリや鋭利な部分に接触させない。
- ・車体の可動部などへの挟み込みや接触させない。
- ・走行中に無理な張力が加わらないよう、必要分のたるみを持たせる。
- ・車両部品取付け時に噛み込まない。

7. 電源ケーブルの取付け

本製品の電源は、【USB 電源に接続する方法】と【車体に接続する方法】の2パターンの接続が可能です。

製品特性上【車体に接続する方法】を推奨しておりますが、お好みの方を選択し取り付けてください。

【USB 電源に接続する方法】

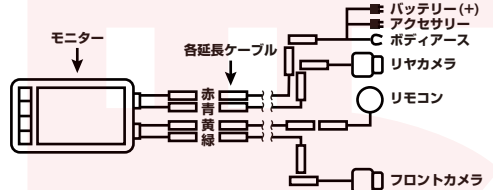
【USB電源に接続する方法】では【USB電源ケーブル】を使用します。必要に応じて車両部品を取り外してください。

- ①モニターの赤ケーブル（電源）に、USB電源ケーブルの赤を接続します。
- ②USB端子を車両のUSBポートやモバイルバッテリーに接続してください。

【車体に接続する方法】（推奨）

【車体に接続する方法】では【電源ケーブル】を使用します。必要に応じて各延長ケーブルを使用し車両部品を取り外してください。

また、車両によっては故障や不具合の原因となりますので注意事項をよくお読みになって作業を行ってください。



①電源ケーブルの赤ケーブルを常時電源ヒューズと入れ替えるか、常時電源ヒューズが無い場合は先端のヒューズ部を切断し、常時電源ケーブルもしくはバッテリーのプラス端子につなげてください

②電源ケーブルの黄ケーブルを車両のアクセサリ電源ヒューズと入れ替えるか、先端のヒューズ部を切断し車両のアクセサリ電源ケーブルにエレクトロタップなどで接続してください。

③電源ケーブルの黒ケーブルを車両のバッテリーのマイナス端子、またはボディアースに接続してください。

続→

●取付け方法 (つづき)

※車両によってはヒューズに取り付けられない場合がございます。その際は必要に応じて配線を加工して取り付けてください。

※配線を加工して取り付ける場合は、接触不良のないように半田付けなどで確実に接続してください。動作不良や故障の原因となります。また、接続した部分をビニールテープなどで絶縁、防水処理してください。

※車両のバッテリー端子を取り外す際は、車両の取扱説明書をお読み頂くか車両メーカーにご確認ください。再度接続すると車両のメーターにシステムの異常が表示されることがあります。

※ヒューズは非防水のため水のかからない場所に設置してください。

※アクセサリ電源は車種ごとに調べるか、または検電テスターでチェックすると確実です。

※ボディアースへ接続する際は車両メーカーに確認の上、指定のアースポイントへ接続してください。動作不良や故障の原因となります。

※車両の配線はメーカーや車種によって異なります。車両の配線に関してはサポート外となりますので、車両の取扱説明書やメーカーにお問い合わせください。

8. ケーブルの固定

①カメラケーブルをカメラに近い位置で結束バンドやビニールテープなどを使用し車両に固定します。

※万一、カメラが脱落した際に運転に支障がないよう車両にケーブルを固定して下さい。

②各ケーブルを車両に結束バンドやビニールテープなどを使用しケーブルを固定してください。

※可動部分への接触や挟み込みなど、ケーブルを傷つけないように固定してください。脱落・故障・火災や事故の原因となります。

9. 取り外した車両部品の取付け

①車両から取り外した部品がある場合には取り外した部品を取り付けます。

②車両の各種機能や動作に問題がないことを確認します。

以上で取付け作業は終了です。

●電源の入れ方・切り方

車両のキー ON で電源が入り画面が点灯します。

【車体に接続する方法】で接続している方は、モニターの [OK ボタン] の長押しでも電源が入ります。電源を切るときはキーを OFF にするか、再度モニターの [OK ボタン] を長押しすると画面が消え OFF となります。

※電源を入れ画面が点灯するまでに数秒ほど時間がかかる場合がございます。画面が点灯するまでお待ちください。しばらく経っても点灯しない場合は取付け不良、もしくは故障の可能性がございます。その際は検電テスターなどで取り付けた配線をチェックしてください。

電源を入れ、画面が点灯すると自動的に録画が開始されます。(モニター左上に赤く録画時間が表示されます)

※録画が開始されない場合は、microSD カードが挿入されているかご確認ください。

●各種設定

モニター上で本体の各種設定ができます。録画中に[OKボタン]を押すと録画が停止されます。電源を入れて、録画を停止した状態でモニターの[設定ボタン]を長押しをすると設定画面が商事されます。



●ビデオ録画時間をオフに

使用しません。

●シングルムービータイム

ひとつのファイルの録画時間を設定できます。

●操作音

操作音の有無を設定できます。

●ボリューム

操作音を10段階で設定できます。

●撮影時の音声

撮影時の音声の有無を設定できます。

●時計設定

日付・時刻を設定できます。

●言語

モニターの言語を設定できます。

続く→

●周波数

東日本で使用する場合は50Hz、西日本で使用する場合は60Hzに合わせてご使用下さい。

●スクリーンセーバー

スクリーンセーブする時間を設定できます。セーブ中も録画は継続されます。

●Gセンサー

Gセンサーの感度を高・中・低で設定できます。

●システムリセット

全ての設定をリセットします。(録画データは消えません)

●フォーマットSDカード

microSDカード内のデータを全て削除します。

データは復旧できないため慎重に判断してください。

●ファームウェアバージョン

モニターのバージョンを確認できます。

操作はモニター左の各ボタンで行ってください。



●写真を撮る方法

電源が入っている状態で、モニターの下ボタン、もしくはリモコンの撮影ボタンを押すと写真が撮れます。

※microSDを挿入していないと「SDカードが挿入されていません。」とエラーが表示されます。

●録画の音声を切り替える方法

リモコンのミュートボタンを押すと、モニター左のマイクにバツが表示され録画に音声が入らなくなりミュートとなります。再度ボタンを押すとミュートが解除されます。

●ファイルをロック/ロック解除する方法

録画中にリモコンのロック/ロック解除ボタンを押すとそのとき録画しているファイルがロックされます。microSDの容量がいっぱいになってもロックされたファイルは上書きされません。再度ボタンを押すとロックが解除されます。

●Gセンサー(衝撃感知)について

Gセンサーの感度は、設定画面にて[OFF・高・中・低]の設定が可能です。最初の起動時は[OFF]となっております。

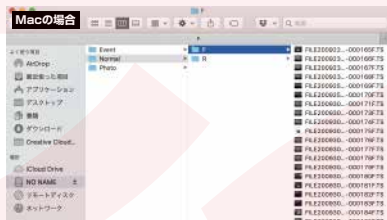
[高]のモードですと少しの衝撃で感知してロックファイルが増えてしまいSDカードの容量を圧迫する可能性があります。

様子を見て設定を変更してください。

●ファイルをパソコンで見る

パソコンでSDカード内の録画ファイルの再生方法について説明します。

- ①SDカードをPCに接続します。
- ②接続されたSDカードを読み込み、フォルダを開きます。



③録画されたファイルは[Normal]のフォルダ内に保存されています。フォルダを開くと[F]と[R]のフォルダがあり[F]がフロントカメラ、[R]がリヤカメラの録画データとなります。再生したいファイルを選択してご覧ください。

④撮影した写真ファイルは[Photo]のフォルダ内に保存されています。録画ファイルと同様、[F]と[R]のフォルダに分かれています。再生したいファイルを選択してご覧ください。

⑤SDカードをパソコンから取り外す際は、お手持ちのパソコンの手順に沿って取り外してください。

※ファイルの書き込み中などに、SDカードをいきなりパソコンから取り外すとファイルの破損などに繋がりますのでご注意ください。

●ファイルモニターで見る

モニターで直接SDカード内の録画ファイルを再生する方法について説明します。ここでは再生・削除・保護を行うことができます。

【ファイルの開き方】

①録画中の場合は[OKボタン]を押して録画を停止します。画面左上の時間が赤く表示されて時間が進んでいる場合は録画中、白く表示されて時間が停止している場合は停止中となります。

録画時



停止時



②停止状態で、設定ボタンを一度押しとアルバムが表示されます。ファイルは自動でフォルダ分けされており、「XXX 一前」と表示されているのがフロントカメラ、「XXX 一後」と表示されているのがリヤカメラのファイルとなります。表示したいフォルダを[OKボタン]選択して開くとファイル一覧が表示されます。

アルバム



ファイル一覧



※一度押しと設定画面、長押しするとアルバムの画面が表示されます。

【ファイルの再生 / 一時停止方法】

見たいファイルを選択し、[OKボタン]を押すと再生できます。再生中に再度[OKボタン]を押すと一時停止します。

【ファイルの削除方法】

①ファイル一覧、再生中、一時停止中のいずれかに[設定ボタン]を長押しすると選択したファイルの設定画面が表示されます。



②[削除する]を選択し[OKボタン]を押すと「単一ファイルを削除」、「すべてのファイルを削除」が表示されます。任意の方を選択してください。

－「単一ファイルを削除」を選択した場合

削除したいファイルを選びます。[OKボタン]で選択すると、「選択したファイルを削除しますか?」と表示されるため「はい」「いいえ」のいずれかを選択してください。

－「すべてのファイルを削除」を選択した場合

「ビデオファイル」「画像ファイル」が表示されます。どちらかを選択すると「すべてのファイルを削除しますか?」と表示されるため「はい」「いいえ」のいずれかを選択してください。

※削除されたファイルは復旧できません。慎重に行ってください。

●ファイルモニターで見る(つづき)

【ファイルの保護方法】

①ファイル一覧、再生中、一時停止中のいずれかに[設定ボタン]を長押しすると選択したファイルの設定画面が表示されます。

②[保護]を選択し[OKボタン]を押すと「保護シングルファイル」、「単一ファイルの解放」、「すべてのファイルを保護する」、「すべてのファイルを解放する」が表示されます。

任意の方を選択してください。

－「保護シングルファイル」を選択した場合

保護したいファイルを選びます。[OKボタン]で選択すると、「選択したファイルを保護しますか?」と表示されるため「はい」「いいえ」のいずれかを選択してください。

－「単一ファイルを解放」を選択した場合

保護を解放(解除)したいファイルを選びます。[OKボタン]で選択すると、「選択したファイルの保護を解除します」と表示されるため「はい」「いいえ」のいずれかを選択してください。

－「すべてのファイルを保護する」を選択した場合

「ビデオファイル」「画像ファイル」が表示されます。どちらかを選択すると「すべてのファイルを保護しますか?」と表示されるため「はい」「いいえ」のいずれかを選択してください。

－「すべてのファイルを解放する」を選択した場合

「ビデオファイル」「画像ファイル」が表示されます。どちらかを選択すると「すべてのファイルを解放する」と表示されるため「はい」「いいえ」のいずれかを選択してください。